

## 「サッカー王国神戸」の復活を目指して

技術委員会では、『サッカー王国神戸』の復活を目指して、一貫指導プロジェクトを発足するなど、年間を通してさまざまな活動をしています。

また、2006年には兵庫県で3回目の開催となる第61回国民体育大会が開催されます。技術委員会ではこれを一つの目標に『サッカー王国神戸』の復活を目指し、トレセン活動の充実、強化・レベルアップ、一貫指導と共通理解、指導者の養成を主体に活動しています。

技術委員会の構成は第一種から第四種、少女・ママと強化部並びに指導者養成部から成り立っています。

各種とも年間をと通して第2・第4土曜日はトレセンの日と設定し小野浜グラウンドでの練習会や連休には遠征を行い一日でも早く『サッカー王国神戸』の復活ができるよう強化活動を行っています。

強化部では年間の練習メニューを把握するためトレーニングレポートの作成や、トレセンスタッフ会議を行うなど、第1種から第4種まで一貫指導ができるよう神戸市全体の選手・チームの強化、レベルアップを目標に活動しています。

また指導者養成部では、年間を通し指導者講習会や研修会の開催等を企画運営し、今年の8月6・7日には磯上グラウンドでイタリアサッカー協会から講師を招きユースコーチングセミナーを開催するなど、選手により良いプログラムが提供できるよう指導者の養成を行っています。

技術委員会の今年度の主な活動は、2ヶ月に1度の技術委員会開催を継続し、スタッフの一貫指導と共通理解の再確認の場として全国でも画期的で県内初の全種統一のトレセンスタッフコーチングスクールを磯上グラウンドで開催しています。

また、神戸市サッカー協会と技術委員会では神戸市トレセン統一ユニホームのデザインを作成中であり、近い将来、少年少女・中学高校・社会人・ママの全種に統一したユニホームを提供します。

各種の今年度の主な活動予定は次のとおりです。

- ◆第一種◆県都市対抗（2月から3月）
- ◆第二種◆冬季県民大会（2月）
- ◆第三種◆県中学選抜大会（3月）
- ◆第四種◆ニューイヤー（1月）県都市対抗（2月）海外遠征（3月）
- ◆少女◆ニューイヤー（1月）神奈川選抜大会（2月）
- ◆ママ◆西日本医師会サッカー大会（1月から2月）

各種の活動予定や結果や習会参加のお知らせ等は随時ホームページでお知らせします。